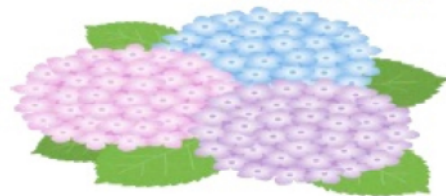


〈一般書〉



「俺たちの箱根駅伝」 ①② 池井戸潤

① 2年連続で本選出場を逃した崖っぷちチーム、古豪・明誠学院。4年生の主将・隼斗にとって、10月の予選会が最後の挑戦だ。故障を克服し、渾身の走りを見せる彼らに襲い掛かるのは、「箱根の魔物」……。隼斗は、明誠学院は、箱根路を走ることが出来るのか？絶対に負けられない戦い、始まる。

② 明誠学院駅伝チームを率いることになった、商社マンで伝説のOB・甲斐。彼が掲げた“規格外”の目標は、“寄せ集め”チームのメンバーだけでなく、ライバルやマスコミも巻き込んでゆく。煌めくようなスター選手たちを前に、彼らが選んだ戦い方とは。青春とプライドを賭け、走り出す。

「一線の湖」 砥上裕將 「線は、僕を描く」待望の続編！ ☆リクエスト本

湖山賞をかけて千瑛と競った展覧会から2年一。大学3年生の霜介は進路に悩んでいた。次の一歩が踏み出せず、新たな表現も見つからない日々。そんな折、亡き母が勤めていた小学校から水墨画教室の依頼を受ける。子供たちとの出会いを通して向き合う自分の過去と未来。そして、師匠・篠田湖山から託された「あるもの」とは一。無限の色彩を映す水墨画を通して葛藤と成長を描く感動長編。



〈児童書・絵本〉

「テーマパークのサバイバル」 文/ポドアルチング 絵/韓賢東

大人気のテーマパーク「ゾンビパーク」の招待券をゲットしたピピ。ジオとケイを誘って出発。ゾンビショーやアトラクションを楽しんでいたが、行く先々で事故が発生する。ジオは着ぐるみの「バンドバニー」を怪しむが……。テーマパークのしかけや、科学的な原理もわかる！

「ハンタンのたんじょうび」 キヨ/サチコ

ハンタンは、おともだちから「ないしょないしょ」といじわるされます。でも目かくしされてつれていかれたところには？



* 新着本の貸し出し・予約受付開始は、6/1(土)からです。

* 新着本の貸し出しは、1人1冊。(上下巻は一緒に貸し出しできます)